

# 女性も幸せに暮らし働ける山形県の魅力の創出・発信事業 【山形県】

総事業費

4,308千円

交付金額

2,154千円

## 地域の実情と課題

本県女性の状況をみると、社会進出に関する指標は全国トップクラスであり、①正規職員・従業員に占める女性の割合は53.0%で全国第2位、②子を育てながら働く女性の割合は79.0%で全国第4位である（H29就業構造基本調査）。また、夫婦の共働き率（就業者のいる夫婦世帯における割合）は71.2%で全国第1位と高い状況にある（H27国勢調査）。

## 事業の特徴

啓発素材の作成にあたっては、県内女性が直面している4つの具体的事例を紹介し、県民が自分事として理解を促す内容とした。発信にはテレビ、ラジオCM、新聞掲載等多世代に向けて多様な媒体で周知した。

## 事業の効果

平日と休日の2回開催としたことで、幅広い層の女性に参加してもらうことができた。

また、「オンライン100人女子会」の参加者アンケートでは、「本音を言えた」と答えた割合が90.7%となり、県内女性のリアルな声を聴くことができた。参加者からは「無意識の固定観念があり、暗黙のうちに子育てや家事の負担が女性に偏在」など、今後の施策に活かすことができる意見が得られた。

## 目的・目標

女性の定着・回帰につなげるため、若年女性の意見・ニーズを把握し、女性も活躍できる環境づくりに向けた機運醸成と女性視点からの地元の魅力を発信する。

- ・「オンライン100人女子会」の参加者数  
目標100名 実績101名
- ・参加者アンケートによる満足度  
目標70%以上 実績96.9%

## 連携団体

- ・やまがた女性活躍応援連携協議会
- ・県内市町村
- ・やまがたイクボス同盟

## 今後の課題

「オンライン100人女子会」で得られた意見を施策に反映していく。また、作成したロールモデル集や啓発媒体について、幅広く周知していく。

# 事業の概要

## 事業概要

若年女性の県内定着・回帰に向け「オンライン100人女子会」を開催するとともに、若年女性向けのデジタルロールモデル集・動画及び性別による固定的役割分担意識の解消を促す啓発媒体を作成。

## 事業実績

オンライン100人女子会 R4.9.28(水)、10.1(土) オンライン

■参加者: 県内外の若年女性(学生を含む) 101名

■内容

「リフレーミング」に関するミニセミナーの後、「仕事」「家庭」「地域」の3テーマに分かれてグループトークし、全体セッションを実施。

■アンケート結果

参加前よりも「山形県で暮らし働くこと」に対して希望を感じるようになったと回答した割合67%

若年女性向けデジタルロールモデル集・動画「Yamagata Role model collection」

若年女性が少し先の未来をイメージする上で参考となるような、山形でいきいきと暮らし働く18名の女性の多様なライフスタイルを紹介、一部はYouTubeでも配信。

性別による固定的役割分担意識の解消を促す啓発媒体の作成

性別による固定的な役割分担意識を解消するため、具体例をイラスト等で分かりやすく掲載した、多世代向けの啓発媒体を作成。

## 事業KPI

(KPI) 女子会参加者アンケートによる満足度: 70%以上 ⇒ (事業実績) 93%

